

---

# もてるためには

人生苦あれば楽あり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

もてるためには

### 【著者名】

ZZマーク

### 【作者名】

人生苦あれば楽あり

### 【あらすじ】

男のもてたいといつ日常を描いた作品で、男はもてたい一心で様々な努力をする。そしてついに女性を誘うことができたのだか…

## キャンパスライフ（前書き）

実際の経験をもととした作品であり、これに共感し、多くの身近な体験談があればぜひ知りたいと思います

## キャンパスライフ

バイトに学校、家に帰れば両親の説教と最近いつも同じ繰り返しがかり、こんな退屈な毎日を過ごしている俺自身も血漫じやないが、頭にルックス、顔も性格も中途半端な男である。

4月から某大学に入り、今までの自分からおさらばしようと決意し、髪を染め、カッコいい服を買って、それにピアスまでしてみた。周りを見ると僕の友達…本当に友達なのかは疑問なのだが、僕と同じように髪を染めていた。

その友達はただ髪を染めただけなのに、ルックスが良いからか、顔がイケメンだからか知らないが、とてもカッコよく見えた。案の定、その友達は大学での飲み会では、女の子達に囲まれとても楽しそうであった。

く僕も案の定、どの女の子からも相手にされずにただ、モテないグループが作られたテーブルに置かれている料理をがむしゃらに食べ続けていた。

くその帰りに、イケメン達は余韻を楽しむかのように女の子達とメアドを交換しながら楽しくおしゃべりをしていった。

く僕も負けじと、モテないグループの男たちとメアドを交換しながらわいもない話をしていた。

僕は飲み会の帰りにずっと考えていた。

「何もかわらない」と思わず声を漏らした。

高い服や高いピアス、それに髪まで染めたのに、ただ髪を染めただけのイケメンには遠く及ばないんだなあと。

そう考えると無償に自分自身に腹が立ちそしてとても虚しくて悲しい気持ちになつていった。つづく

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3302f/>

---

もてるためには

2010年10月17日07時34分発行